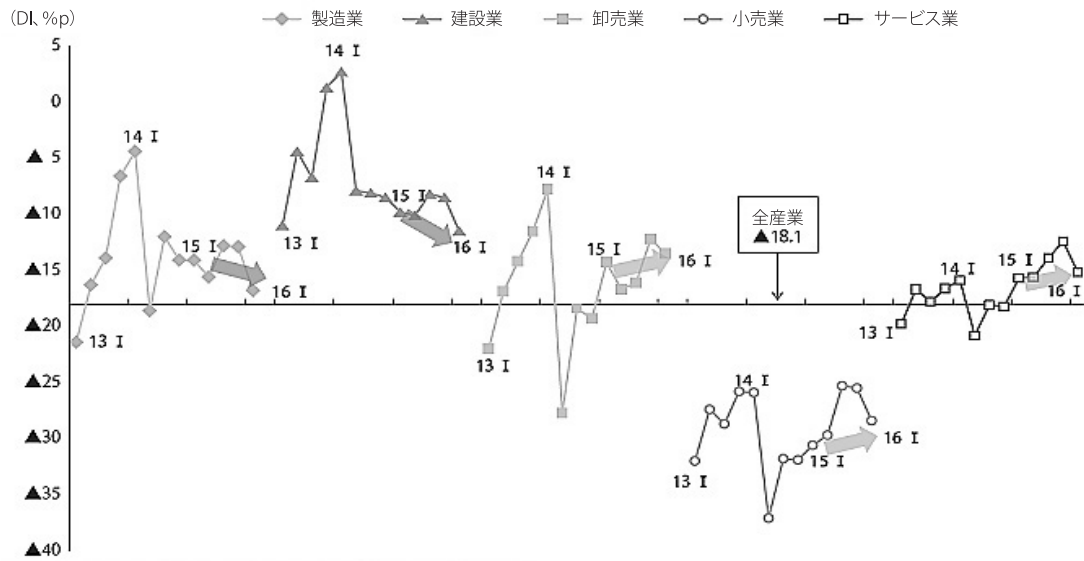


【業種別業況判断DIの推移】



資料：中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」

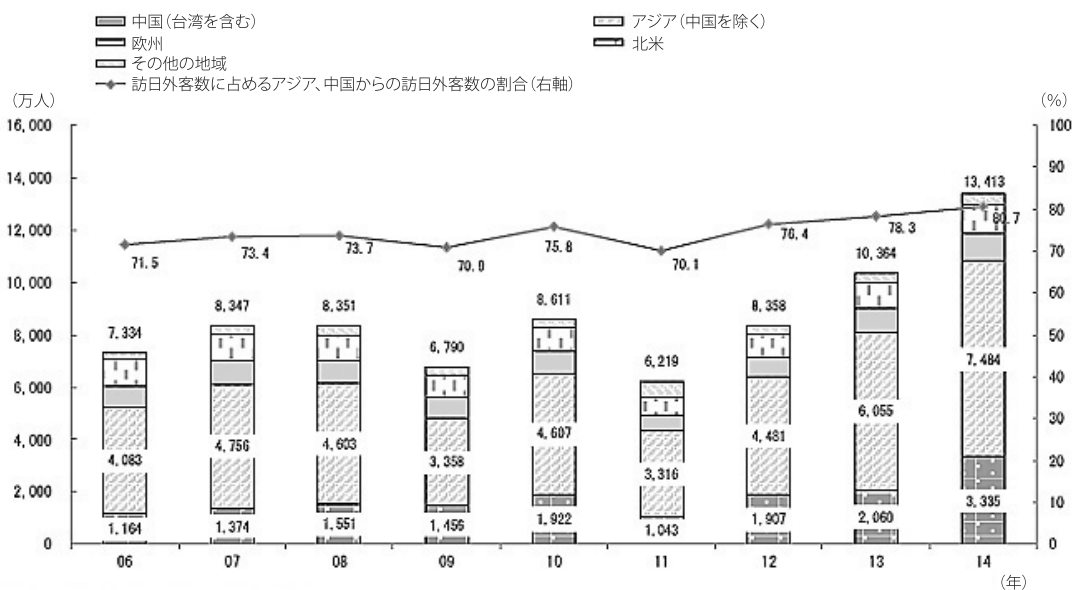
(注)「業況判断DIは、前期に比べて、業況が「好転」と答えた企業の割合(%)から、「悪化」と答えた企業の割合(%)を引いたもの。

第2部 中小企業の稼ぐ力

中小企業を取り巻く環境

観光という側面から海外需要の取込の重要性について確認していく。第2-1-10図は、訪日外客数の推移を見たものである。これを見ると、リーマン・ショックの影響があった2009年や、東日本大震災が発生した2011年は、訪日外客数に落ち込みが見られるものの、その数は年々増加している傾向にあることが分かる。特にアジアや中国からの訪日外客数に目を向けると、2006年当時からの割合は比較的高かったものの、2014年には訪日外客数の8割を占めており、アジアや中国からの訪日外国人旅行者の需要を取り込んでいくことが重要であるといえる。

第2-1-10図 【訪日外客数の推移】



資料：日本政府観光局「訪日外客数の動向」

(注)「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。